

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

記

1. 講師 九州大学大学院歯学研究院 教授 古谷野 潔 先生
2. 演題 ブラキシズムの基本知識の再整理
—咬合, スプリントとの関連を中心に—
3. 日時 2020年10月29日(木)17:00~18:00
4. 場所 Zoomによるオンライン講義
受講希望者は10月28日(水)までに, 下記に連絡先まで
問い合わせてください

5. 要旨

ブラキシズムは、顎関節症、歯周疾患、咬合因子、修復物や補綴装置の破損、歯根破折等との関連の影響などから、歯科治療、特に補綴治療をすすめる上で極めて重要な因子である。しかしながら、ブラキシズムと上記因子の関連については諸説があり、統一された見解が示されていない。そのため、歯科医師はそれぞれの症例に応じて、対症療法的になんとか対応しているというのが現状である。

今回の講演では、ブラキシズムに関する最新の基本的事項を整理するとともに、咬合を含めたブラキシズムの原因因子、ブラキシズムとスプリント治療について、考察し解説する。

摂食機能保存学分野 三浦 宏之
(連絡先:野崎 浩佑 k.nozaki.fpro@tmd.ac.jp)